

授業計画

学年	区分	教科名	科目名	授業時間	対象
高校1年	必修	保健体育	体育	週2時間	高1全生徒
到達目標	<p>目的:生涯体育体育の土台をつくる (生涯を通じて健康・安全について学び続ける基礎を身につける) 「わかって できる 楽しい保健体育の授業」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○運動会準備 集団の中で自己の責任・役割を果たし造りあげる喜びを得る ○バレーボール チームでボールをつなげ、相手とのやりとりを楽しむ ゲーム運営 ○シッティングバレー パラ競技を通して誰でも楽しめる授業をつくる チーム運営 ○ソフトテニス つなげる(ラリー)の楽しさを味わう ○バスケットボール ゴールが決まる楽しさを体感し、仲間と協力し合う ゲーム運営 				
学習教材	『ステップアップ高校スポーツ』 (大修館) 『I'mPOSSIBLE』 国際パラリンピック協会公認教材				
クラス編成	クラス単位				
成績評価方法	実技テスト 出欠状況、積極性、貢献度等の授業に取り組む姿勢				

年間スケジュール

学期	学習内容	備考(指導方法など)
前期	<ul style="list-style-type: none"> ○保健体育でつける学力について ○運動会の準備 (6月末まで) 競技の特性 ルールの確認 役割分担 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的、目標の相互理解 ・安全をつくる考え方と実践 {通年} 生徒達による授業計画の作成・運営 →「創る授業」
	前期中間試験	
	<ul style="list-style-type: none"> ○バレーボール 個人の技術を高める(サーブ、1人3段攻撃) チーム力の習得(三角パス・アタック) →フォーメーションの理解 ゲーム運営 ○パラリンピックの授業 「シッティングバレー」 (集団特性にあわせてゲーム展開をする) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ラリーを楽しむために個人の力を高める ・「続く」ために必要な基本技術 ・基本的なルール・審判法の理解 誰でもが楽しめるようにルールを工夫する
前期期末試験		

学期	学習内容	備考(指導方法など)
後期	○ソフトテニス 相手のことを考え、打ち合える →コミュニケーション能力 フォームを意識できる ラリーを楽しめる (ラケットを短く持つでのミニラリーなど)	・ラケットの正しい扱い方 ・ボールの扱い方 用具の扱い方と安全への配慮
	後期中間試験	
	○バスケットボール 個人技術(シュート・ドリブル・パス) チーム技術(5人の役割) 速攻・アウトナンバー ゲーム運営 ○バドミントン グリップの握り方 ショットの打ち方 (ハイクリア・ドロップ・ヘアピン・サービス) シングルスでのゲーム	・シュート力をつける ・ゲームの組み立て方の基本理解 ・基本的なルール、審判法の理解 ・ショットの打ち分けの理解 ・基本的なルールの理解 安全についての配慮
後期期末試験		